

女性海技員のキャリア形成を支援

誰もが生き生きワクワク輝ける職場を目指して



航海士にとって最も大切な仕事は見張り。操船に男女は関係なく、航海当直中は自分が巨大なビルほどの大きさのある船を動かしているという事実に緊張感と充足感を味わっている。

会社の姿勢

男女問わず、優秀な海運プロフェッショナルを育成

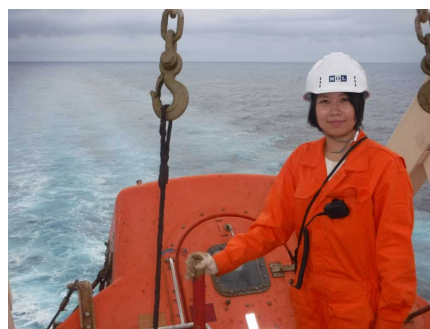
当社の海技員数は約500名で、その内女性は約3%の14名（平成30年1月現在）。海技員（航海士・機関士）は、複数の種類の船への乗船を通じ、幅広い経験により“海技力”を高めている。この海技力を生かし、陸上勤務期間においては、大規模船隊の船舶管理、運航・営業支援、技術開発や人材育成等、海技ノウハウを発揮した多岐に渡る業務を担う。

つまり、当社海技員の活躍できるフィールドは海上と陸上の双方にあり、海陸の相互勤務をすることで、海運のプロフェッショナルとして成長する機会を男女区別なく提供している。

尚、130年を超える歴史の中で、女性海技員の採用を始めたのは平成16年から。今後は全体の人数だけでなく女性リーダーの数も増えることで、新しい安全運航サービスの開発を期待している。



荷役当直中は責任者である一等航海士の指示の下、定時の鉄鉱石貨物量の計算や、船体姿勢調整用バラスト水の漲排水作業を行いながら常に安全荷役を心掛けている。



三等航海士の担当業務には救命設備の維持管理がある。非常時には命に関わるものなので、定期的に点検を行っている。

社内環境

一人ひとりが活躍できる、働きやすい環境整備

当社の船は元々全乗組員用に個室（トイレ・シャワー付き）を設置しているので、男女を問わずプライベートな時間とスペースが確保できている。

一人ひとりが最適なキャリア形成が出来るように本人と会社で定期的な面談を実施したり、専門家による相談体制も整えている。結婚や出産などのライフイベントにおいてキャリアを継続出来るように、その時の状況にあわせて、陸上勤務とのローテーションにおいて柔軟な配置転換の実施や、制度面でのサポートを行っている。

取り組んでいる会社の概要

株式会社商船三井

代表者：池田 潤一郎（代表取締役社長）
所在地：東京都港区虎ノ門2丁目1番1号
資本金：65億円
事業内容：海運業
従業員数：966名（他社への出向者を除く）
（平成29年3月時点）